

## 実施した測定の詳細

シューマン共鳴 /

アルフレッド・ボ

地球の「振動」とそれを構成できるすべてのものを定義し、測定するために人生を捧げた2人の研究者の歴史と説明。

振動数 – シューマン共鳴 – ボビス単位

詳細

生きているかどうかにかかわらず、すべてのものには振動があります。あらゆる植物、あらゆる動物、

それぞれの鉱物、それぞれの人間、地球そのものが周波数を持っています

振動。私たちを取り巻く目に見えないものは、電気の流れと  
私たちが測定できる電磁界は、

これらの措置の範囲を把握することは依然として困難です。

科学的であろうとなかろうと、何人かの研究者がこれらの研究を行ってきました

振動、その定量化、測定など

シューマンとボビスの2人は、非常に異なる理由で保持します。  
。

最初のシューマンは、今でも関連性があり、頻繁に使用される「ベンチマーク」を確立しました。

## 促進

2番目のBovisは、どんなダウサーでも測定できる「測定スケール」を確立しました。

使用済み。

- シューマンは、波の領域で、電磁波を定義しました

今日と呼ばれる非常に低い周波数での自然起源の

シューマン共鳴。

- ダウジング測定バイオメーターによって設立されたボビスは

、

「振動」、ユニットで目盛り：ボビスユニットはまだ私たちの中で使用されています

日々。

シューマンとは

Winfried Otto Schumann (20/05/1888 – 22/09/1974) 父の息子

ドイツのテュービンゲン生まれの化学者、物理学者、教授

大学、地球物理学者。彼は計算によって 1952 年から予測します

1924年に始まった「共鳴」と呼ばれるもの

シューマンの」。つまり、「非常に一連の共鳴

雷からの放電による低周波

雰囲気”。

それは自然で永続的な大気現象です。そうするには  
彼の数学的予測がどれほどうまくいったか見てください  
チェックを入れて、彼は実験的に波を検出しようとした  
大気中の低周波電磁波（測定される）  
単位はヘルツ = Hz)。さらなる研究により、いくつかのことが  
確認されました

より強いピークを形成するため、周波数が際立ちます  
他より高い。この強度の増加は、の現象によるものです。  
レゾナンス（ハーモニクス）、まさにシューマンが予見したも  
のです。

特定の周波数の波が空洞と共鳴する  
地球と電離層によって形成され、増幅されます。

シューマンの数学的計算 (数式)

どこ

- ・  $C$ : 光の速度です。
- ・  $R_T$ : 地球の半径です。

$n$  高調波の次数

この式は、

青色の 2 つの主要な要素は、ほぼ固定されたままです。一部の  
定義

これは地球の振動周波数としての結果です... (その鼓動)

7 つの共鳴ピークがあります。最大のピークは 7.83 Hz にあり  
ます。

次の5つには、値14、21、26、33、および39 Hzの高調波があります。

ピークは45 Hzにありますが、その強度はバックグラウンドノイズの強度をほとんど超えていません。

「ベースレゾナンスは7.83 Hz」です。この共鳴は非常に特別です

脳波に近いから...

Herbert L König 教授は1960年頃、

シューマン共鳴と脳波(相関関係は、

結論を下すことができない、2つの現象間の並行動作

それがもう一方の原因です)。問題が観察されていることに注意する必要があります。

宇宙でこれらの波にさらされなくなった最初の宇宙飛行士。

現在の宇宙カプセルには、生成する装置が搭載されています。

このような波!!!

脳は永久にシューマン波にさらされています。

脳波と共鳴し、両方とも同様の変化に従います

激しさで。

これらの波は生命にある程度必要ですが、

脳の基準として、複数の研究がそのような波を示しています

それらが適切な頻度または適切でない場合、有害になる可能性があります

強度。これは特に、一部によって生成された波の場合に当てはまります。

現代の技術。

詳細については、以下の Web サイトを参照してください。

[https://www.spirit-science.fr/doc\\_terre/Schumann.html](https://www.spirit-science.fr/doc_terre/Schumann.html)

ボビスとは？

アルフレッド・ボヴィス (1871 - 1947) 鉄商人のジュール・ボヴィスの息子であり、ギリシャの副領事。

16 歳のときに父が亡くなり、学業を放棄せざるを得なくなりました。

家業を継ぐ。若い、彼は薬になる運命だったが、人生は別の方法で決定しました。彼はさまざまなこと、航空、養蜂と養鶏。何が彼を最初の発明に導くのか

熱風を利用したインキュベーターモデル。彼は新しい湿度計を作った

農場内の湿度を測定します。彼は卵子計を発明して、卵の鮮度。養鶏は若いアルフレッド・ボヴィスを